

琴浦町公園施設長寿命化計画策定業務（１期）特記仕様書

1. 業務目的

本業務は、琴浦町の都市公園のうち規模が最大の東伯総合公園について、施設の老朽化に対する安全対策の強化及び将来の更新に係るコストの縮減や平準化を図るために、公園施設長寿命化計画の策定を行うものである。

2. 業務場所

琴浦町大字田越 5 6 0

3. 適用する基準図書等

- ・公園施設長寿命化計画策定指針（案）【改定版】H30.10：国土交通省
- ・都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第2版）H26.6：国土交通省
- ・遊具の安全に関する基準 JPFA-SP-S：2014：（社）日本公園施設業協会
- ・都市公園安全・安心対策に関する調査・計画（公園施設長寿命化計画と公園再生計画）標準業務報酬積算ガイドライン：（社）ランドスケープコンサルタンツ協会

4. 履行期間

契約日 から 令和6年3月19日までとする。

5. 業務数量

- 1) 予備調査 N=1 箇所
- 2) 健全度調査と健全度・緊急度判定 N=1 式
- ~~3) 長寿命化計画の検討と策定 N=1 式~~
 - ~~→公園施設長寿命化計画の検討~~
 - ~~→公園施設長寿命化計画の策定~~
 - ~~→報告書の作成~~
- 4) 打合せ協議 N=3 回

6. 適用範囲

【対象公園】

東伯総合公園・・・1 箇所（総合公園） A=15.20 (ha)

【健全度調査対象施設】

- | | |
|------|--|
| 一般施設 | ・・・一般施設 A（6 施設）、B（1 施設）、C（9 施設）
土木構造物：木橋（1 橋）、土木構造物：擁壁（2 箇所） |
| 遊具 | ・・・遊具 A（13 施設）、B（2 施設）、C（2 施設）
複合遊具（小型：2 施設） |
| 建築物 | ・・・簡易建物（100 m ² 以下の倉庫、トイレ等：5 棟）
（500 m ² 以下の施設：1 棟） |
| 各種設備 | ・・・各種設備（1 施設） |

7. 業務内容

公園施設長寿命化計画策定指針（案）（以下、「指針」という）に準拠し、以下について実施するものとする。

(1) 予備調査

1) 予備調査

健全度調査に先立ち、長寿命化計画の対象とする公園施設について、公園台帳、工事図書などの収集・整理を行い、現地において設置や利用状況、劣化や損傷の状況等の把握を目的とした予備調査を実施する。

2) 公園施設の長寿命化のための基本方針の検討

前計画以降の維持保全内容を踏まえ、予防保全型管理と事後保全型管理との類型に応じた長寿命化のための基本方針を検討する。

3) 日常的な維持保全に関する基本方針の検討

前計画以降の維持保全内容を踏まえ、健全度調査で明らかとなった公園施設の維持保全に関する改善点を加味し、今後の維持保全に関する事項について検討する。検討結果は、公園全体の状況と照らし合わせた上で、公園全体の有り方ならびに個別の施設の健全度から長寿命化に向けた課題を整理し、さらにストック効果などを考慮したうえで、長寿命化の基本方針としてまとめる。

(2) 健全度調査と健全度判定

健全度調査・判定は、別紙に示す公園施設を対象とし、指針に基づき目視による調査を行い、健全度判定結果を整理する。

（なお、遊具施設点検が実施されていない場合、JPFA-SP-S：2014に準拠した点検調査を実施するものとする）

(3) 公園施設長寿命化計画の検討

~~各公園施設に望まれる維持管理方法を踏まえたライフサイクルコストを積み上げ、各公園の補修・更新に必要とされる費用を算出する。この検討内容を基本に、これまでの維持管理費や年間の改修費との費用比較を行い、長寿命化対策による効果を明確にし、望ましい維持管理方法を検討するため、次の項目を整理する。~~

~~1) 公園施設長寿命化計画のための基本方針の設定~~

~~既存資料等を基にした公園全体の状況と照らし合わせた上で、対象公園および公園全体のあり方等について、長寿命化に向けた課題を整理し、対策方法なども検討したうえで、公園施設長寿命化のための基本方針を設定する。~~

~~① 定期的な健全度調査の実施方針~~

~~② 補修方法と頻度、更新時期の判断に関する方針~~

~~③ 計画期間、使用見込み期間の設定方法に関する方針~~

~~2) 補修及び更新等の王法の検討~~

~~構造材の各施設の目的機能や安全性の発現はもとより、劣化に応じた王法の比較検討等により選定し、過度な処置とならないようにする。~~

~~3) 補修および更新等の時期の検討~~

~~補修及び更新等は、公園施設長寿命化計画の計画期間内に実施することとし、緊急度の判定および処分制限期間等を勘案して時期の検討を行うものとする。~~

~~4) 消耗部材の交換計画の検討~~

~~消耗部材の交換時期について検討する。~~

~~5) ライフサイクルコストの検討~~

~~計画対象公園施設の長寿命化対策による効果を算定するために、維持保全費、更新費および補修費等の長寿命化対策費を勘案して、実施した場合と実施しない場合の縮減効果の比較検討を行うものとする。~~

(4)公園施設長寿命化計画の策定

~~基本方針に基づき公園施設長寿命化計画を作成し、以下の項目についてまとめる。~~

- ~~①計画期間（対象期間：2014年～2023年の10年）~~
- ~~②対象公園施設（公園施設種類別の数、これまでの維持管理状況、選定理由）~~
- ~~③健全度を把握するための点検調査結果の概要&日常的な維持管理に関する基本方針~~
- ~~④施設の補修、改築・更新実施時期~~
- ~~⑤公園施設の劣化予測の検討~~
- ~~⑥健全度調査結果、長寿命化に向けた具体的対策、対策内容・時期等~~
- ~~⑦長寿命化対策手法の選定とライフサイクルコスト（LCC）の算定~~
- ~~⑧公園施設長寿命化計画調書の作成~~

(5)報告書の作成

調査検討内容を公園施設長寿命化計画報告書として、下記のとおり取りまとめる。

- ①公園施設長寿命化計画報告書（計画調書、点検表等）（概要版を含む）
- ②様式0「公園施設長寿命化計画書」
- ③様式1「公園施設長寿命化計画調書」（総括表）
- ④様式2「公園施設長寿命化計画調書」（都市公園別）
- ⑤様式3「公園施設長寿命化計画調書」（公園施設種類別現況）
- ⑥長寿命化対策の根拠となる資料
~~（打合せ記録、LCC算出根拠、写真等、更新台帳等）~~
- ⑦公園施設長寿命化計画基礎資料（点検調査票および写真）

(6)打合せ協議

協議は、業務着手時、中間時（1回）、成果品納入時の計3回とする。

なお、業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち会うものとする。

※業務内容の範囲についての留意事項

本業務における業務内容の範囲は「(2)健全度調査と健全度判定」までとする。なお、「(3)公園施設長寿命化計画の検討」以降の業務内容については、「琴浦町公園施設長寿命化計画策定業務（2期）」として発注を予定する。

8. 成果品

業務の完了後に提出すべき成果品は、次のとおりとする

- ・琴浦町公園施設健全度調査報告書（A4サイズ） 1部
- ~~・琴浦町公園施設長寿命化計画報告書（A4サイズ） 2部~~
- ・業務報告書（A4サイズ） 1部
- ・上記の電子データ（CD-RまたはDVD-R） 1部